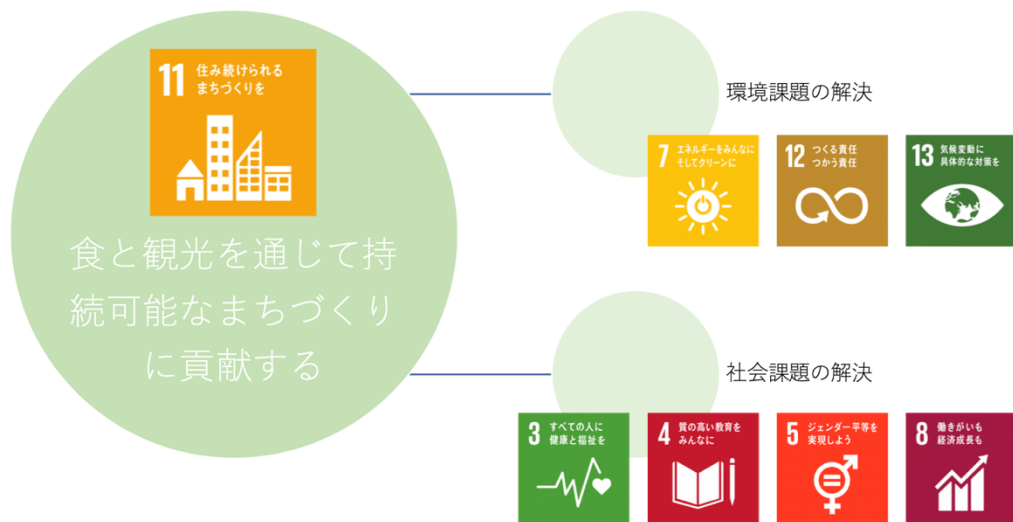


有限会社後藤屋「SDGs 宣言」

有限会社後藤屋のSDGsは、「食と観光を通じて持続可能なまちづくりに貢献する」ことを目指しています。そのため私たちは、環境課題と社会課題の2つの側面から課題解決に向けて取り組んでまいります。



2023年7月1日

有限会社後藤屋

代表取締役 鈴木 司郎

環境課題の解決

カーボンニュートラル・食品ロスをはじめとした環境課題の解決に貢献していきます。



- 7.2 2050年のカーボンニュートラル実現に向けて、高島町の政策と連携して取り組めるように検討してまいります。再生可能エネルギーの検討および間伐材を薪として活用することや薪ストーブの導入等を通じて二酸化炭素(CO₂)の削減に努めます。
- 7.3 2030年までに全ての照明をLED化すること等で、さらなる省エネルギー活動に努めてまいります。
- 12.3 2030年までに「生産工程」における食品ロスを2023年度比で50%削減を目指してまいります。
- 13.1 気候変動の影響等による自然災害が発生した場合に備えて、当社の商品を非常食として提供できるように体制を構築してまいります。

社会課題の解決

さらなる健康経営を推進することで社員の身体的・精神的健康の充実とエンゲージメント（社員の夢を叶える）の実現に努めて生産性向上を目指していきます。



- 3.1 育児休暇等の福利厚生制度を充実することで、社員エンゲージメント実現に努めてまいります。
- 3.6 配達や営業における社用車の運転および社員の通勤等における交通事故の防止に努めてまいります。
- 4.4 現在の仕事に必要なスキルに加えて、生産・在庫管理等におけるDXスキルを学ぶ機会を提供することで生産性の向上に努めてまいります。
- 5.5 多様な人材が活躍できるような職場環境の創出に努めてまいります。
- 8.9 新たな食の創造・提供を通して山形県及び高島町の観光業の発展に貢献してまいります。

私たちは、全社員がSDGsに取り組むことで、地域から必要とされる企業を目指していきます。